

参加
無料

札幌AI道場 2023 グローバルコース (高度IT外国人材) 参加者募集!

PBLを通じ、実践的なAIスキルを習得しAIを「知っている人材」から「活用できる人材」へ

対象

札幌市内企業等に勤務又は市内企業への就職を目指す
高度IT外国人材等
日本国内どこからでも参加可能! (日本国内の在住の方が対象となります)

募集方法

公募実施

募集数

10名程度

演習方法

・オンライン形式
・2023年11月から2024年1月まで、1日あたり90分のセッションを5クラス実施予定。
※プログラミング実習は授業時間中には行わず、宿題として行います

選考基準

・一定水準のプログラミング能力を有すること
・一定水準のAIに関する知識を有すること
・誠意をもってプロジェクト遂行に貢献できること
※上記に加え、チーム内の役割分担を考慮した上で有識者を含め厳正に選考を行う
※日本語能力のレベルについて検討の必要あり

札幌市は、海外から来る方々が働きやすい環境を築くため
このような先進的なサービスを提供しています

エントリーから参加までの流れ

※スケジュールは予定であり、変更となる場合があります

AI人材
(門下生)

参加申込

選考

PBL 参加
(2023年11月 - 2024年1月)

成果発表会
(2024年2月)

エントリーはこちらから → <https://forms.gle/m3gLjTuAuxPX7op19>



主催 SAPPORO AI LAB (事務局：札幌市/一般財団法人さっぽろ産業振興財団)

<https://www.s-ail.org/ai-dojo/>

問合せ先 運営事務局 (株式会社調和技研) TEL 011-717-7017 E-mail: ai_dojo@chowagiken.co.jp

コース内容

2023年11月から2024年1月まで、1日あたり90分のセッションを5クラス実施予定です。

演習方法：オンライン

[カリキュラム]

※プログラミング実習は授業時間中には行わず、宿題として行います

1. 本講座のねらい及びPython基礎

- ・本講座でできるようになることの説明
- ・AI(ニューラルネットワーク)を理解する
- ・業務でAIを使えるようになる
- ・異常検知AIが実装できるようになる
- ・Python基礎
- ～プログラミング実習～
- ・Python基礎
- ・Numpy
- ・matplotlib

2. AIについて

- ・ニューラルネットワーク
- ・CNN
- ・画像処理
- ・セマンティックセグメンテーション
- ～プログラミング実習～
- ・OpenCV

3. 異常検知について

- ・画像分類と物体検知の違い
- ・物体検知と異常検知の違い
- ・代表的な手法
- ・画像分類
- ・物体検知
- ・異常検知
- ～プログラミング実習～
- ・scikit-learn
- ・オートエンコーダ

4. Yoloを用いた餃子AIの実装について

- ・アノテーション
- ・VoTT
- ・LabelImg
- ・Yoloの説明(セマンティックセグメンテーションを使ってYoloの便利を語る)
- ・Yoloを用いた餃子AIの実装
- ～プログラミング実習～
- ・Yoloの実装
- ・異常検知
- ・IoT機材接続のためのプログラミング

5. AIタスクに関する主な注意点についてとまとめ

- ・業務に必要なデータセット作成
- ・アノテーションツール一覧
- ・有料アノテーションツール一覧
- ・ライセンス関係
- ・ライセンスに関する用語
- ・ライセンスに関するまとめ
- ・まとめ